

# FORCE2011

7th Forum On Reliable Computer softwareE

IN Ohkunoshima

ソフトウェア信頼性研究会 第7回ワークショップ

平成23年11月27日・28日

開催地：休暇村 大久野島

主催：ソフトウェア信頼性研究会

<http://se.is.kit.ac.jp/FORCE/>

ソフトウェア技術者協会

<http://www.sea.jp/>

共催：情報処理学会関西支部

実証的ソフトウェア工学研究会

## 1st Day

2011年11月27日(日)

14:00- 受付

14:25-14:30 オープニング

14:30-16:00 基調講演

テスト設計手法 PROST! の提案

小笠原秀人(東芝)

16:10-17:25 セッション1 - 自動検出

1. プロセス代数によるシーケンス図のモデル化および  
詳細化関係の検証

宮崎仁, 横川智教, 浅田和真, 佐藤洋一郎(岡山県立大)

2. プログラム圧縮によるソースコード流用の検出

田中智也, 門田暁人, 松本健一(奈良先端大)

3. 利用時品質から見た Request For Proposal(RFP) における  
保守・運用要件の評価指標

齋藤康廣, 門田暁人, 松本健一(奈良先端大)

18:00- 懇親会

## 2nd Day

2011年11月28日(月)

8:30-9:20 セッション2 - マネジメント

1. ソフトウェア成否予測のためのデータ欠損の改善

出張純也, 菊野亨(大阪大), 菊地奈穂美(沖電気), 平山雅之(日本大)

2. ソフトウェアプロセス改善のための予測モデル構築への  
進化・発展的アプローチ

小室睦(日立ソリューションズ)

9:30-10:45 セッション3 - コード品質

1. 不具合予測に関する開発履歴メトリクス研究のサーベイ

畑秀明(大阪大), 水野修(京都工繊大), 菊野亨(大阪大)

2. プログラム依存グラフを用いたテンプレートメソッドパターン適用  
によるリファクタリング支援手法の提案

堀田圭祐, 肥後芳樹, 楠本真二(大阪大)

3. Fault-Prone モジュール予測の活用法について

-- 0-1 計画問題としての定式化 --

阿萬裕久(愛媛大)

10:45- クロージング